

大阪市のめざす部活動

中学校編

【保護者のみなさんへ】

- ① 生徒自らの活動である部活動の本質をふまえ、『プレイヤーズファースト』の意識を持つて、子どもの自主的・自発的な活動を見守っていただくことが大切です。
- ② 「学校の部活動に係る活動方針」や活動内容について十分にご理解いただき、過度な負担にならないよう、バランスのとれた生活を送らせてあげることが大切です。
- ③ 子どもの毎日の生活に関心を持ち、まず規則正しい生活習慣を身につけさせることが求められています。また、栄養のバランスのとれた食事や十分な睡眠時間など体調管理にもご留意ください。
- ④ 部活動の運営方針や活動内容について十分に理解した上で、大会や発表会等のみならず日頃の活動を通して、顧問（指導者）とともに生徒一人ひとりの成長を見守り、適切に支援していくためのご協力をお願いします。
- ⑤ 学校と保護者のみなさんが外部指導者活用の意義や目標を共有し、部活動の組織体制について十分に理解しておくことが必要です。
- ⑥ 子どもとの会話を大切にし、顧問（指導者）と情報共有しながら、生徒の変化に気づき、対応できるように心がけておくことが必要です。また、気にかかるようなことがありましたら、学校まで連絡をお願いします。

【部活動に取り組む生徒のみなさんへ】

- ① 部活動は、自主的・自発的に取り組む活動です。
- ② 部活動には、学校での学習やその他の活動とバランスをとって、積極的に取り組みましょう。
- ③ 部活動を通して、体を動かすことの心地よさや興味あることに取り組む楽しさを、味わいましょう。
- ④ 活動の見通しを持ち、取り組み方を工夫して、安全に活動しましょう。
- ⑤ 学校の先生だけではなく、家族や地域の方、外部の指導者など、たくさんの方々と関わりながら、部活動に取り組みましょう。
- ⑥ 部活動を通じた、人と人とのつながりの中で、互いに思いやる心を持ち、協力し合い、目標に向かって取り組みましょう。

【はじめに】

部活動は、学校教育の一環として行われ、技能の向上を図ることのみならず、異年齢との交流の中で、自主的・自発的な活動を展開し、生徒が互いに協力し、社会生活を営む上で必要な協調性、責任感を培う、大きな意義のある活動として取り組まれてきました。

しかしながら、平成24年12月23日、大阪市立桜宮高等学校の2年生男子生徒が自宅で自ら命を絶つという痛ましい事件が起こりました。この事件に対する深い反省のもと、これまでの部活動や指導のあり方を見直し、平成25年9月、本市の部活動のあり方を「大阪市部活動指針～プレイヤーズファースト～」に示しました。大阪市の部活動はこの指針に則り、開かれた部活動を目指し、生徒の意志や成長を最優先に考え、生徒自ら考え行動できる力を育てる、すなわち『プレイヤーズファースト』の精神に基づき行われてきました。

『プレイヤーズファースト』の精神を基本として、学校はもちろん、保護者や地域、外部人材等で生徒一人ひとりの成長を支え、技術指導だけではなく、メンタル面や環境面など、多面的に関わり、子どもが自分らしい生き方を発見できるようにサポートしていくことが重要であることは5年経過した現在でも変わりません。

そして、平成30年3月にスポーツ庁が「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定しました。生徒がバランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようになることなどが趣旨としてあげられており、それらの観点を踏まえた上で新たに「大阪市部活動指針～プレイヤーズファースト～」を改定することいたしました。生徒一人ひとりの良さ・可能性を引き出し、学校全体に元気と明るさをもたらすことを目的とする部活動において、管理職・顧問（指導者）・保護者がそれぞれの立場で、生徒をどのように支えていくのかをこのリーフレットにまとめました。

ぜひともご活用ください。

平成30年7月

大阪市教育委員会